

2021年度 第2四半期 決算概要

2021年11月11日

沖電気工業株式会社

2021年度 2Q累計 決算の概要

- 半導体他部材調達影響が拡大。
- 売上高はソリューションシステムが前年比減収。
- 営業利益は減収影響により前年比減益。
- 中国のプリンター工場を収束、構造改革費用として特別損失を計上。

(単位：億円)	21年度 実績	20年度 実績	前年比
売上高	1,598	1,735	△137
営業損益	△44	△26	△18
経常損益	△43	△32	△11
(親会社株主に帰属する) 四半期純損益	△67	△54	△13
USD平均レート (円)	109.8	106.9	+2.9
EUR平均レート (円)	130.9	121.3	+9.6

2021年度 2Q累計 セグメント別売上高/営業利益

(単位：億円)

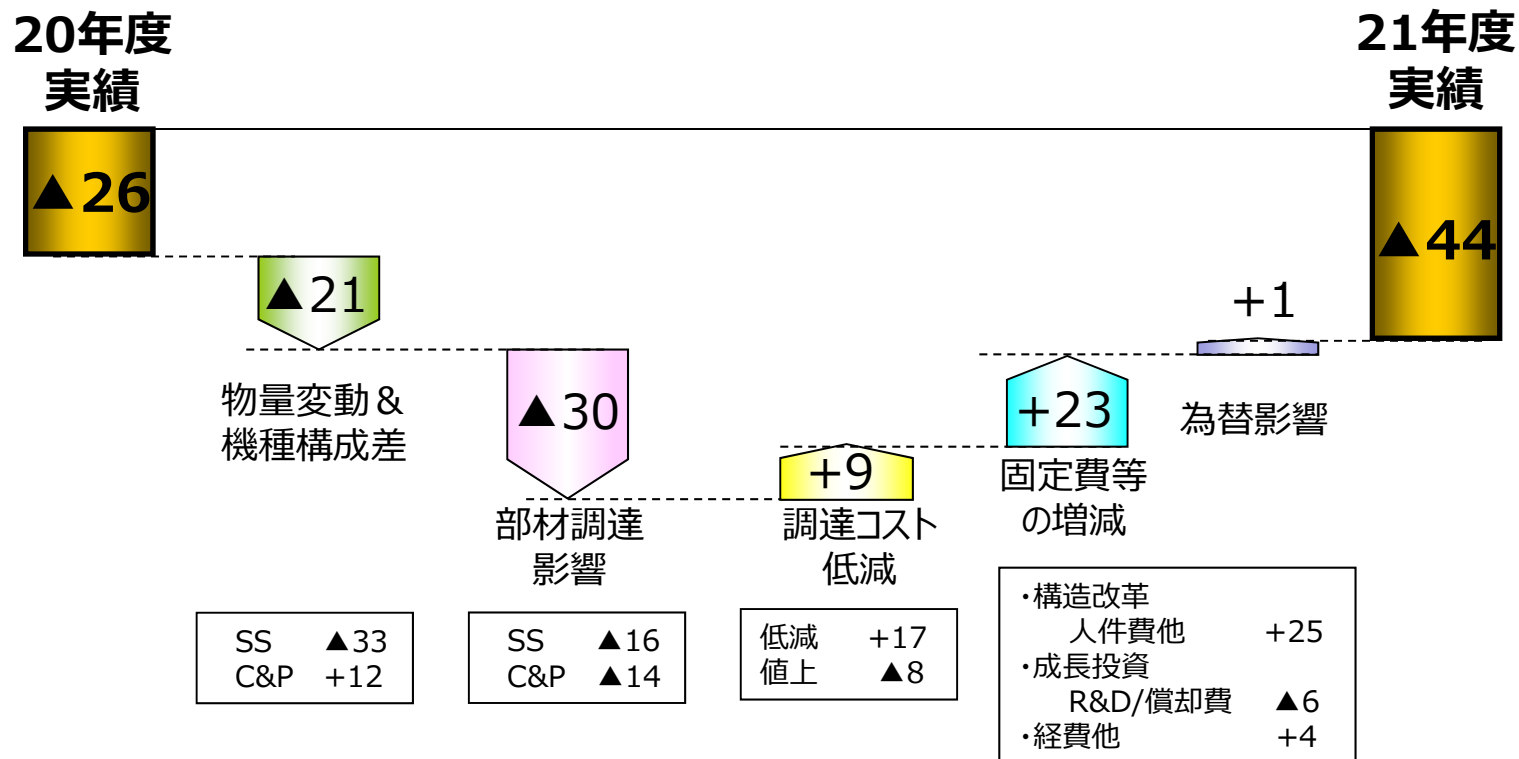
売上高	21年度 実績	20年度 実績	前年比
ソリューションシステム	689	827	△138
コンポーネント & プラットフォーム	907	905	+2
その他	2	3	△1
合計	1,598	1,735	△137

営業利益	21年度 実績	20年度 実績	前年比
ソリューションシステム	△2	40	△42
コンポーネント & プラットフォーム	△12	△37	+25
その他	1	△1	+2
消去・本社費	△31	△28	△3
合計	△44	△26	△18

2021年度 2Q累計 営業利益の変動要因

- 部材調達難による生産・売上影響が拡大。
- コンポーネント&プラットフォームはFA・半導体製造装置向けおよびプリンター消耗品等増も、ソリューションシステムの前期大型案件減少により物量変動はマイナス。
- 調達コスト低減は進捗するものの、部材調達難に伴う値上げにより低減額が減少。
- 構造改革およびグループ共通費削減により固定費は改善。

(億円)

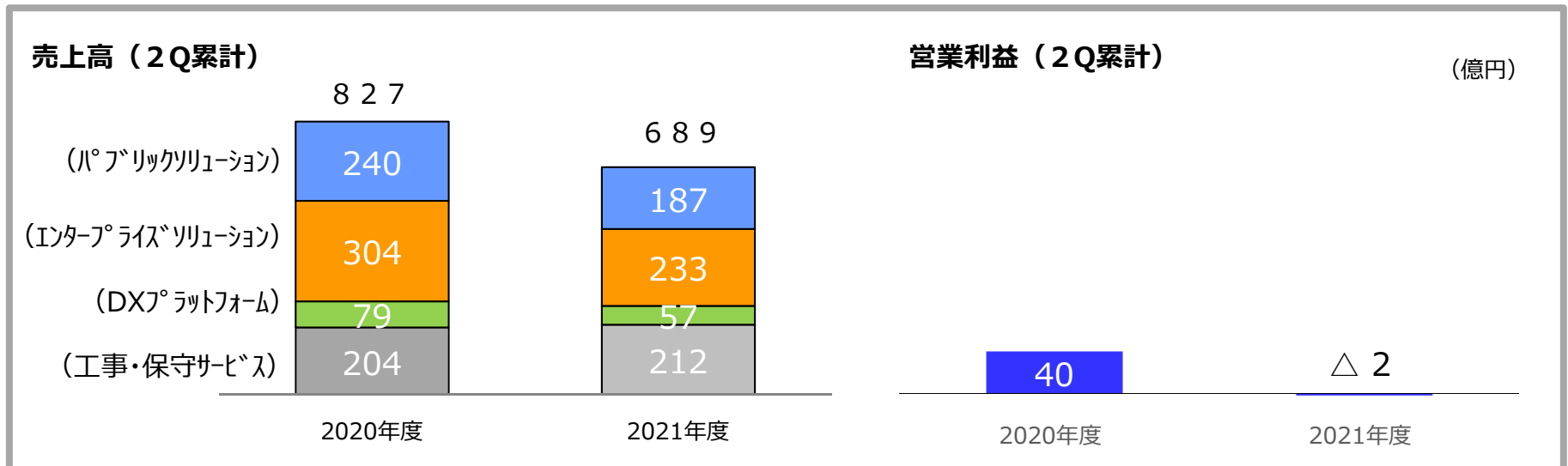


ソリューションシステム事業 概況

- エンタープライズ、DXプラットフォームの部材調達影響に加えて、パブリック、エンタープライズにおける前期大型案件減少により減収減益。部材調達影響を除いて事業環境に大きな変化はなし。
- DX領域売上 2 Q 累計 139億円(パブリック 33,エンタープライズ 80,DX-PF 26)

■ TOPICS

- ・本庄地区で新工場建設着工(環境負荷低減に配慮したスマート工場の実現)
- ・航空機用計器事業の取得(特機事業のポートフォリオ拡充)
- ・新商品投入 AIによる映像監視システム「フライングビュー[®]」(DX領域の拡大)

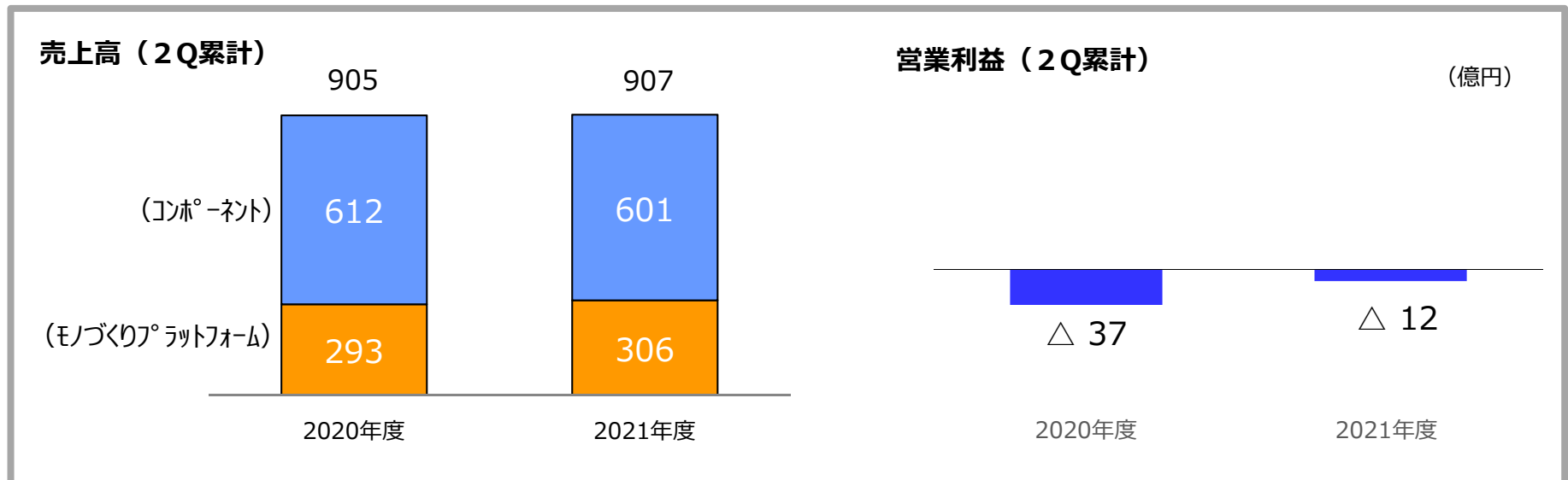


コンポーネント&プラットフォーム事業 概況

- モノづくりプラットフォームはFA／半導体製造装置向け好調。コンポーネントは欧米でのプリンター消耗品堅調、自動機海外市場は地域によりばらつきあるもののコロナ禍から徐々に回復の兆し。一方で部材不足による生産影響が拡大。
- 情報機器事業の構造改革による固定費削減効果により利益は大きく改善。

■ TOPICS

- ・中国でのプリンター生産を終了、タイ工場へ集約。グローバル生産マップ再編に目途。



2021年度 第2四半期 B / Sの概要

- 各資産・負債の構成に大きな変化無、総資産は圧縮。
- 自己資本比率は0.6ポイント減少。

(単位：億円)	21年 9月	21年 3月	前年度末比
流動資産	1,987	2,222	△235
固定資産	1,518	1,510	+8
資産の部	3,504	3,732	△228
流動負債	1,516	1,542	△26
固定負債	945	1,058	△113
負債の部	2,461	2,599	△138
自己資本	1,042	1,130	△88
その他	2	3	△1
純資産	1,044	1,133	△89
負債及び純資産合計	3,504	3,732	△228
自己資本比率(%)	29.7	30.3	△0.6
DELシオ(倍)	0.7	0.7	±0

2021年度 第2四半期 キャッシュフローの概要

- 営業キャッシュフローはサプライチェーン影響による運転資本増により前年比悪化。

(単位：億円)	21年度 実績	20年度 実績	前年比
I 営業キャッシュフロー	99	166	△67
II 投資キャッシュフロー	△75	△101	+26
フリー・キャッシュフロー(I + II)	24	65	△41
III 財務キャッシュフロー	△63	△67	+4
現金および現金同等物の残高	380	462	△82
固定資産取得額	72	201	△129
減価償却費	64	61	+3

2021年度 通期業績予想

■ 期初計画から変更無し。

前提為替レート
USD : 105円
EUR : 120円

(単位：億円)		21年度 予想	20年度 実績	前年比
ソリューション システム	売上高 営業利益	1,985 165	1,908 163	77 2
コンポーネント& プラットフォーム	売上高 営業利益	2,010 25	2,015 △4	△5 29
その他	売上高 営業利益	5 0	6 △1	△1 +1
消去・本社費	営業利益	△70	△64	△6
連結合計	売上高	4,000	3,929	71
	営業利益	120	95	25
	経常利益	120	94	26
	当期純利益	35	△2	37

※2020年度実績はリスタート後

2021年度 通期業績予想

■ 部材調達影響は下期も続く見込み。

現時点で想定される影響を保守的に織り込み、今回通期業績予想は変更無し。

■ 部材調達影響への対応

- ・調達先拡大や操業等生産対策
- ・コスト増に対する価格の適正化
- ・費用等コスト対策

(補足) セグメント別売上高/営業利益 (四半期別推移)

(単位：億円)

売上高	20年度					21年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
ソリューションシステム	396	431	446	635	1,908	339	350
コンポーネント & プラットフォーム	416	489	486	624	2,015	459	448
その他	2	1	2	1	6	1	1
合計	814	921	934	1,260	3,929	799	799

営業利益	20年度					21年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
ソリューションシステム	18	22	25	98	163	△1	△1
コンポーネント & プラットフォーム	△16	△21	△6	39	△4	△16	4
その他	0	△1	△1	1	△1	0	1
消去・本社費	△12	△16	△18	△18	△64	△13	△18
合計	△11	△15	0	121	95	△30	△14

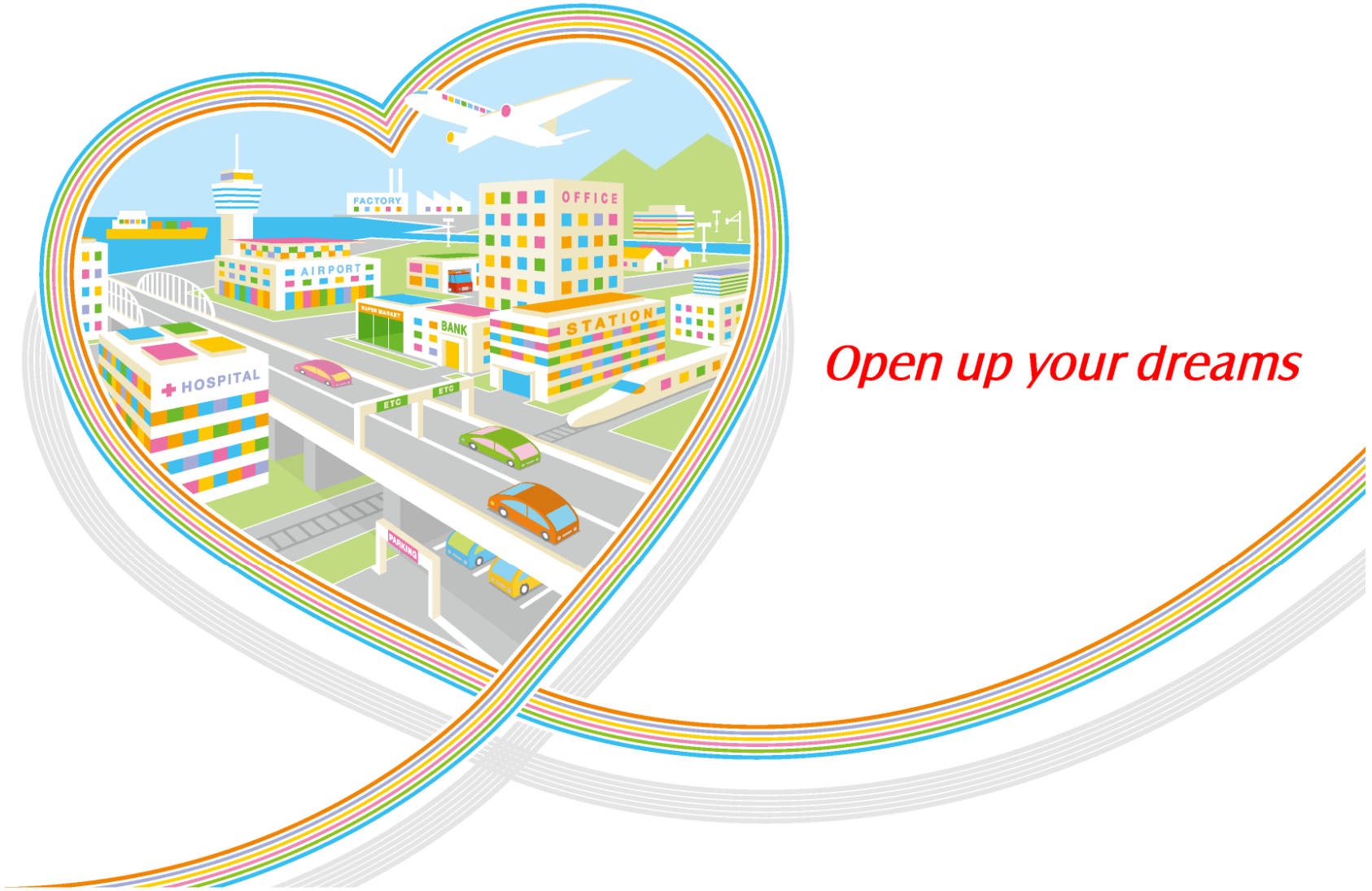
ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。

また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。



Open up your dreams